

事業所名

児童発達支援アテナ

支援プログラム(参考様式)

作成日

令和8 年

6 月 1 日

法人(事業所)理念	科学と共感で、安心を支える。日常生活や社会の中で不自由さや不安を感じている子どもたちが、自分自身を肯定しながら成長できるよう支援いたします。また、将来に不安を抱える保護者の方が安心し、子どもたちの成長や将来を楽しみに感じられるよう、エビデンスに基づきニーズに寄り添った必要なサポートを行うことを目的としています。						
支援方針	【生きていくための知恵を育める場所】子どもたちが社会の中で自立して生きていく力を育むため、ソーシャルスキルの獲得を支援するとともに、自ら考え、判断し、行動する主体性を大切にいたします。さらに、一人ひとりの個性を尊重し、その可能性を広げる多様な経験の機会を提供いたします。						
営業時間	10 時	0 分から	13 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	14	0	17	0			
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	子どもたちが健康で安心した生活を送れるよう、心身の状態に配慮した支援を行います。また、自身の健康や安全に関する理解を深め、主体的に行動できるよう、日常生活に必要な基本的生活の習得と定着を図ります。(例)排泄、食事、衛生管理、避難訓練 等					
	運動・感覚	専門的な視点を取り入れながら、姿勢や体幹、筋緊張、関節の動きなどを身体機能に配慮し、運動や感覚の土台づくりを支援いたします。また、様々な運動や感覚の経験を通して、バランス感覚協調性を育み、日常生活に必要な運動機能の向上を図ります。(例)制作活動、ボール遊び、体操、ストレッチ、音遊び 等					
	認知・行動	子どもたちが興味を持ちやすい教材や活動を取り入れながら、分類や比較、数量などの概念形成を促します。また、理解・判断・行動の力を育み、状況に応じて適切に行動できるよう支援いたします。(例)色分け、形分け、数の理解、時計、ルールのある遊び 等					
	言語 コミュニケーション	口周りの運動や発声の基礎づくりを行うとともに、ジェスチャーやことば、文字など多様なコミュニケーション手段を活用し、段階に応じた言語発達を支援いたします。また、相手とのやりとりを通して、伝える力と理解する力を育み、自分の思いや考えを適切に表現できるよう支援いたします。(例)ジェスチャーゲーム、しりとり、手話、擬音語遊び 等					
	人間関係 社会性	子どもたちが安心できる環境の中で、自分自身を理解し、感情や行動をコントロールする力を育みます。その上で、社会の中でどのように人と関わっていくかを一緒に考えながら、適切な関わり方身につけられるよう支援いたします。(例)集団行動、ごっこ遊び、順番遊び、感情カード 等					
家族支援	ご家族が安心して子育てを行えるよう支援します。そのため、日頃からお子さまの様子について情報共有を行うとともに、子育てに関する相談に応じ、必要に応じて助言や支援を行います。			移行支援	保育園や幼稚園、他事業所様と連携を図りながら、包摂的なサポートが行われる環境づくりを支援いたします。		
地域支援・地域連携	子どもたちについて共通理解を図るため、情報共有を行い、保育園や幼稚園、他事業所様と積極的に連携を図ります。			職員の質の向上	日々の子どもの様子について情報共有を行うとともに、事業所内研修や委員会の実施等を通して、支援の質の向上を図ります。		
主な行事等	様々な状況を想定した避難訓練を実施するとともに、季節を感じられるよう、行事に応じた課外活動や制作活動を行います。						